



SAUNA・SPA

健康とやすらぎをクリエイトする

12月/377号

発行 社団法人日本サウナ協会
TEL 03 (5275) 1541 (直)
FAX 03 (5275) 1543
〒102-0085 東京都千代田区六番町1

「第16回全国オーナー・幹部研修会」開催

(社)日本サウナ・スパ協会は12月6日午後2時より、平成19年度「第16回全国オーナー・幹部研修会」を大阪市難波にあるニュージャパン観光(株)の中国新名菜「敦煌」にて開催。当日は天候にも恵まれ、全国より会員、賛助会員が参集し、内容の濃い研修会が行われた。

今回会場となったニュージャパンは、ご存じのとおり中野憲一会長経営の施設で、関西支部の面々には勉強会で馴染みある場所である。リラックスした雰囲気の中、再会を喜ぶ会員たちの笑い声があちらこちらで聞こえてきた。午後1時半から受付が始まり、研修会は定刻の2時より開始された。

今回の講演は、本協会理事を務められている国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学領域教授・前田眞治先生による「高濃度人工炭酸泉の入浴効果とエネルギー消費量について」(4面に詳細)と、賛助会員のサイエンス(株)代表取締役・桑原克己氏による「業務用ECOマルチヒートポンプの仕組みとメリット」(2面に詳細)の二講演だ。

前田先生の講演は、賛助会員である(株)トリリオン代表取締役

役・木地本朋奈氏のコーディネートによるもので、講演の前後に木地本氏より現在の日本における温浴状況、とくに人工炭酸泉の概要についての紹介があり、基礎情報を把握できたことでアカデミックな講演を、よりの確に理解できた。

また、桑原氏の講演に合わせ、関西電力(株)大阪南支店部長・山本勝久氏より、電気の上手な使い方についての紹介と、桑原氏と共に歩んできた省エネルギーへの取り組みに関する興味深い話もあった。



懇親会

来年の全国総会は炭酸泉の有馬温泉に決定

研修会終了後に行われた懇親会は、ニュージャパン観光(株)代表取締役社長の中野佳則氏の挨拶の後、前田先生の乾杯の音頭で始まり、「敦煌」の料理と多彩なアルコールに彩られ、非常に盛り上がった。また、来年の全国総会でホスト支部を務める関西支部会長の洪里勝信氏(写真右)から、全国総会について以下の挨拶があった。

「平成16年にホスト支部として京都で総会を開催させていただきましたが、来年の開催地はどちらにしたものかと協議を重ねた結果、有馬温泉に決定いたしました。くしくも有馬温泉は本日の講演テーマである炭酸



泉であり、その効果を体感するには絶好のチャンスかと存じます。充実した総会とさせていただきますべく全身全霊を傾けますので、お誘い合わせのうえ、ご参加お願い申し上げます」

演者と企画者を絶賛する謝辞が述べられると、拍手がドットとわいた。その後、関西支部事務局長・土肥英雄氏による挨拶と、2次会への案内ともなると、笑いが止まらないほどの盛り上がりとなった。さすが吉本のお膝元、人を惹きつける話術の巧みさは見事。研修会最後の華として大いに勉強になり、喝采のうちに懇親会の幕を閉じた。



ご出稿のお願い

「SAUNA・SPA」1月号「年賀紙上名刺交換会」掲載募集
商品広告の場としてもご利用を
◆スペース タテ30ミリ×横80ミリ
◆掲載料 2万円
◆締め切り 平成20年1月8日(火) ◆ご請求 平成20年1月20日付け
会社名、役職、住所、電話番号、企業の商品CMなどは、統一書体を使用します。ロゴはメールにてデータをご入力ください。

SAUNA・SPA 新聞へのご意見・ご感想をお聞かせください。協会ホームページでもご覧になれます。http://www.sauna.or.jp/

Kaneboは、

Kracieへ。

カネボウは、クラシエに生まれ変わります。

安心してお使いいただける品質を、
これからも変わらずお届けします。



「カネボウ」「Kanebo」はカネボウ・トリニテ・ホールディングスグループ(事業会社:カネボウホームプロダクツ(株)、カネボウ製薬(株)、カネボウファーズ(株))、(株)カネボウDCSMB研究所を含む)の登録商標、(株)カネボウ化粧品並びにカネボウ(株)を含むものではありません。

クラシエホームプロダクツ販売株式会社 東京/東京都港区海岸3-20-20 TEL 03-5446-3780 大阪/大阪市北区末広町3-21 TEL 06-6314-9521

冷やす力でお湯を作る。時代にマッチした新システム

業務用ECOMALチヒートポンプの仕組みとメリット

サイエンス(株)代表取締役 桑原克己氏



我が社はヒートポンプ関係の環境機器とろ過器、それに関するサービスの3つの柱からなる創業34年の企業です。創業当時は設備設置が主たる業務でしたが、環境や水質の悪化を懸念しつつ「岩清水温泉器」という24時間風呂を開発し、現在では生産から設置、サービスまでの工程をすべて自社で行っています。

省コスト、省エネ、環境にやさしく、安全性にも優れた、我が社の商品ラインナップを紹介しましょう。空冷式のヒートポンプは、エコ給湯の業務用給湯専用機です。約100℃の高圧・高温ガスからの熱交換で、冷水から瞬時に70℃のお湯が作れます。もう1つはやはり水冷式で、70℃のお湯と7℃の水を同時に作れる機種です。これに水冷式のもの加わります。これら3タイプに、各10、20、30馬力で全9機種の、タイプの違った商品を選べます。

なぜ冷たい水とお湯が同時に作れるのかという素朴な疑問がわくと思いますが、原理はいたって簡単です。夏場のエアコンが冷風を作り出すために外に熱い空気を逃がしますが、そのとき生じた熱をお湯に変えてしまおうという発想なのです。

実際に我が社の商品を使い省エネで経費削減を果たしているケースは、病院や老人ホーム、ゴルフ場、レストランや工場、マンション、温浴施設など多岐にわたってあります。

埼玉の特別養護老人ホームでは、5年ほど前から夜間の安い電力で給湯、冷房、暖房、床暖房、風呂加温のすべてをカバーしています。ガスと比較して設置は15～20%ほど高くつきますが、ラ

ンニングコストはガスで年間約1000万円かかっていた

ところ、約320万円ですみました。2年ほど前には埼玉県の総合病院で重油ボイラーと入れ替えました。夜間電気でお湯を貯め、重油で年間約320万円かかっていたものを70万円ほどにしました。工事費用を入れても3年半ですべて償却できます。削減されたCO₂は杉の木に換算すると、樹齢50年ものの4700本に相当します。

また、鬼怒川温泉の源泉タンクも我が社の製品で温めています。井戸水を活用するため水冷式のヒートポンプにしたなら、石油で年間340万円かかっていた費用が77万円になりました。70万円を切ることもあり、今後の推移が楽しみです。京都府の総合病院でも、夜間に氷を作って医療機器の冷却にも使っています。

このマイナス5℃度まで下げる一方で70℃のお湯も作る話に、食品業界も関心を寄せています。

温浴関係のろ過装置は、業務用で1トンから15トンまでの36機種が揃っています。なかで

「第16回全国オーナー・幹部研修会」講演要旨

も設置が楽なコンパクト型と温泉仕様の商品が売れ筋です。

これらの機種開発過程で誕生したのが今話題の「弱酸性電解イオン泉」という、次世代の人工温泉ろ過装置です。水をタンク内で電気分解して浄化し、pH4ほどの弱酸性のお湯を作ります。狙いは殺菌と美容。弱酸性湯なので、塩素などを投入しなくてもレジオネラ菌などの雑菌繁殖を防ぐことができます。電気分解は月に2回程度10kgの食塩の補充が必要ですが、このとき肌にやさしいアストリンゼン効果のある弱酸性湯が生まれるのです。肌を活性化して美しい肌を手に入れることができるとあって、とくに女性に人気です。

まさに一石二鳥の弱酸性電解イオン泉。省エネと省コスト、地球環境に配慮しながら生まれた健康にもつながる新商品、それがこの弱酸性電解イオン泉です。これからも皆様の期待に応えられる商品開発を心がけていきたいと思っています。

高効率機器の導入、深夜料金の活用などでコストダウン化を

関西電力(株)大阪南支店部長 山本勝久氏

ホテルなどの集客力の高い施設における電力の使われ方には、一般の事務所ビルなどと比較していくつかの特徴があります。人が多く集まる分、当然ながらホテルなどではエネルギー消費量が多くなります。とくに搬送動力を含めた空調や給湯などで電力が多く使われるため、熱消費比率が高くなります。これを改善すれば省エネに直結しますし、昼夜を問わず電力が使われているため、高効率機器を導入して料金が安い深夜電力を有効活用すれば、コストダウンも図れます。また、地域によっては高効率空調導入支援事業や中小企業を対象に、CO₂排出削減する省エネ効果の高い事業に対して補助金が支給される制度もあります。いずれにせよ、電力消費を抑え、限りあるエネルギーの有効利用を心掛けたいものです。

サウナ

あれこれ

延長戦

第29回 日本のサウナ史⑥ 健康センターの時代

中山真喜男 サウナ・スパ管理士講師

昭和55(1980)年 相模健康センター、オープン

昭和59(1984)年 日本サウナ協会、社団法人の認可申請を厚生省に提出

昭和63(1988)年 中部健康センター、七宝町にオープン

昭和63(1988)年 昭和が終わり平成となる

平成2(1990)年 バブル経済崩壊
厚生省の認可が却り、社団法人日本サウナ協会となる

ヘルスセンターという名称からどのようなイメージを連想なさるでしょうか。大浴場での入浴後の食事と宴会、寄席や歌謡ショーといったものではないでしょうか。昭和30年代をヘルスセンターの時代とすれば、昭和60年代は健康センターの時代です。その1号店は相模健康センターで、プームの先駆けとなったのが名古屋の七宝町にオープンした中部健康センターです。

単にヘルスが漢字の健康に変わっただけで、要は大浴場と食事と娯楽の基本は変わらないという声も聞きますが、20年の間に基本そのものが変わったように思います。昔の客は舞台を観て楽しんでいましたが、今は自ら舞台に立ちます。食事

もデパートの食堂ではなく、専門店が要求されます。設備面でも多様化しました。サウナやスチームバスは当然のものとして、浴槽もいろいろな種類が設置されるようになります。

健康センターでの大きな看板は「漢方薬湯」でした。店によっては使用する生薬の種類や量は異なりますが、例えば「陳皮」「甘草」「生姜」などを数種から十数種類を配合して湯の中に揉み出します。生薬による薬効が人気を呼びました。

ところが、生薬を揉み出したときに、その微粉末が多量に湯の中に流出します。そのためろ過機がすぐに目詰まりして、使いものにならなくなってしまいます。また塩素剤も何かと反応して消えてしまいます。そのようなことで、いまは技術的に解決していますが、一時は衛生上の問題点がありました。

このような問題はさておき、中部健康センターの成功を見て、健康センターはプームに火がつけました。平成2年にバブル経済が崩壊し、土地神話が崩れ去ると、多くの企業が不良債権化した土地の処分に関心をもちました。また生産拠点を海外へ移したメーカーでも、工場跡地や倉庫の処分、有効活用に苦労しました。このような背景も影響してか、健康センタープームが全国に広がっ

ていったことは、いまだ記憶に新しいことと思います。その後も、健康センターからスーパー銭湯、岩盤浴と、歴史は現在進行形で動いています。筆を置く時が来ました。

平成2年に厚生省からの認可が却り、任意団体であった日本サウナ協会が、社団法人日本サウナ協会として、新たな一歩を踏み出すこととなりました。

「日本のサウナ史」などと大層なタイトルを付けましたが、サウナの時代といえるのは昭和40年代だけではないかと思われるかもしれません。しかしラドンセンター、クアハウス、健康センターの、どれにもサウナは付いています。

昭和48年のオイルショックの時、サウナ業界も大きな打撃を受けました。サウナ設備業者の業界もどうなることかと思われました。しかし、確かに営業用サウナの受注は減りましたが、それ以外の家庭用サウナ、スポーツクラブ、温泉旅館、ホテル、厚生施設などの需要は幅広く拡大しました。それだけサウナが日本の社会に定着したことになります。またこの傾向は世界的にみても同じように感じます。ミスタープロ野球の長嶋さんではないけれど、「サウナは永遠に不滅です」で筆を置きたいと思います。

神奈川県支部より

現場責任者による 「第1回勉強会」

神奈川県支部(織茂明彦会長)は11月14日、新たな試みによる第1回勉強会を「スカイパ YOKOHAMA」にて開催しました。これまでも勉強会は年2回開催していましたが、今回は企画自体を現場責任者が決定したもので、より現場色の強い実践型勉強会です。

内容は、過去6カ月の対前年比の報告、パート・アルバイトの人事管理の募集方法や媒体・掲載内容、セクションごとの給与体系、シフトの設定方法などで、「天然温泉ほの香」頼住金作副支配人の企画と進行で進められました。各店の悩み事やうまくいったことなど率直な意見を出し合い、有意義な勉強会になりました。

同日行われた香港料理の名門「金臨門」での懇親会には賛助会員も合流。織茂会長が「今後も定期的に開催する方向で頑張らしましょう」と挨拶し、盛会となりました。

勉強会から後のことですが、「スカイパ YOKOHAMA」は11月28日にリニューアルオープンしました。6月の女性スパ改装に続き、男性スパにも女性スパと同じく炭酸泉や酸素ルームを設置するなど、より健康を意識した最新コンテンツを充実させた施設となりました。



新賛助会員紹介 東芝プラントシステム(株)

12月4・5日、東京ビックサイトにおいて総合ユニコム(株)主催「レジャー&サービス産業展 2007」が開催された。“どこよりも早く 2008 年をリードするマーケットトレンドを発信する”と銘打った企画であるだけに、出展各社の気構えが感じられる展示であった。出展企業の1つで、先月賛助会員として入会した東芝プラントシステム(株)に、展示商品の特色をうかがった。

お客様のニーズに合わせた臨機応変なシステムを提案

情報・制御システム営業部 担当部長 青木賢二氏
同部員 鶴飼健二氏

当社は無線識別技術を利用したICキャッシュレスシステムをはじめ、顧客の利用状況などの売上情報管理、入退セキュリティなどのソリューションを提供しています。

運用状況をより円滑にするために、お客様に合わせてシステムパッケージをカスタマイズするのが当社の方針です。例えば、入館受付がある時間帯に混み合うとすると、それに対応できる台数のレジを設けるという考えが多いようですが、それではコストがかさみます。当社の場合は、ピーク時には臨時カウンターを簡単に設けることができるシステムを提案し、「レジが足りない? それならこっちでも受け付けましょう」と、臨機応変に対応できるようにと考えています。

現場は生きていますし、今後どのようなトレンドが生まれるか予想できない部分もあります。運営効率を高めるためには、いかに柔軟に対応できるかが勝負どころで、当社の強みです。この点がお客様に喜んでいただき、提案を受け入れていただいているのではないのでしょうか。

現在とくにご好評をいただいている新システムに、「簡易レジ」があります。例えば、館内で朝市を開催した場合にレジが近くにないと、ICタグをお使いでも現金で支払っていただくしかありませんでした。そこでパソコンに商品を登録しておけばパソコンそのものをレジとして使用できる、簡易レジシステムを開発したわけです。これにより館内のあらゆる場所で商品を販売できることになり、お客様の購買意欲を削ぐことなくスムーズなお買い物をしていただくことが可能になりました。これはとくに現場の方々から「手軽なのが良い」と喜んでいただいています。

こういった小さな提案の積み重ねにより、リニューアル時に当社のシステムを選んでいただける事業所さんが徐々に増えています。



◆お問い合わせ先◆
東芝プラントシステム(株)
☎ 044-548-7771

大塚製薬

のどをうるおすだけの飲料ではありません。

ION SUPPLY DRINK
POCARI SWEAT

関西支部より 他支部会員も参加できる来年2月の勉強会を予定

12月6日に行われた全国オーナー・幹部研修会後の懇親会で挨拶した土肥英雄事務局長が、例年2月に行っている関西支部の年初め勉強会についてふれました。

この年初の勉強会の課題は毎年、「今年1年の企画立案をしてみる」で行っています。参加店舗は事前に昨年1年間に実施した、直接動員企画、お楽しみ企画、季節物企画、新規導入したこと、飲食部門改善策、リフレ・エステ部門の企画など、全分野の内容とその効果を提出します。そして、

事務局がまとめた資料を元に質疑応答と情報交換を行います。

こうした情報は多いほうがよいと思われ他支部にも参加を提案したところ、神奈川、愛知、岡山各支部が勘案することとなり、日程が決まり次第案内するよう決定しました。

関西支部は年4回開催している例会でもいろいろ情報交換を行っていますが、資料の事前提出なき場合は「まとめ資料」はもらえないというルールを設定しています。

Asahi アサヒビール

これが辛口、うまさが違う。

洗練されたクリアな味・辛口。

SUPER "DRY"

Asahi 生

350ml

ビール飲酒は20歳になってから。ほどよく、楽しく、いいお酒。あきかんはリサイクル

アサヒビール株式会社

KIRIN

KIRIN'S ORIGINAL BREW

DRAFT BEER

KIRIN BEER

一番搾り

キリン一番搾り

飲酒は20歳になってから。お酒は楽しく、ほどほどに。

ナノテクノロジーによる水と湯

電子波処理装置・TeO(テオ) 水専用装置

スケール減少とコストダウン
保湿、浸透作用アップ
ナノテクの湯で集客増加をはかりませんか。

- 浴槽、貯湯槽、配管内の●シリカ●カルシウム●赤サビなどと共に、●汚れ●ヌメリなども剥離、減少。
- 保湿作用、浸透作用がアップ(肌にやさしい水と湯)
- 塩素臭を大幅に緩和(残留塩素の効果はのこします)
- 菌の増殖抑制(防菌作用) ※周辺機器の使用年数や、水の質によって作用の程度が異なります。

燃料専用装置 ボイラーの燃料費が約8~10%減少。スス、スラッジ、排ガスも減少します。

販売、施工から水のアドバイスまで
テクノ・オーシャン

Tel. 072-779-1475 Fax. 1401
〒664-0873 兵庫県伊丹市野間6-2-12
テクノ・オーシャン株式会社
<http://www.tekuno-ocean.com/>

炭酸泉でダイエットは可能か？
高濃度人工炭酸泉の入浴効果とエネルギー消費量について

国際医療福祉大学大学院リハビリテーション学領域教授 前田眞治氏

業界の流れは低温長時間浴

(株)トリリオン代表取締役社長 木地本朋奈氏

温浴施設の数はこの15年間で約4000軒ほど増えましたが、それ以前の30年間はほとんど横ばいでした。この背景には、ストレスの増加やアクティブシニアの消費時間の増加、メタボリックシンドロームや心身症などによる療養としての温浴への要望の高まり、といった社会状況が考えられます。

状況変化に伴い求められる温浴コンテンツにも変化があり、高温短時間浴から低温長時間浴に人気が移ってきたようです。また、この10年ほどは天然温泉がブームでしたが、それも揺るぎ始め、温浴施設に新たなコンテンツが求められています。低温長時間浴の付加価値がある設備としては、岩盤浴やチム

私が研究している人工炭酸泉とは、三菱レイヨン社の中空糸膜技術によって実現したもので、炭素分子が通る程度の穴のフィルターに圧をかけ、純粋な炭酸ガスを完全にお湯に溶け込ませたもののことです。状態が安定しているので、多少かき混ぜても炭酸は水に混ざったままです。この炭酸泉がヒトに及ぼす効果と仕組みについて解説するとともに、医療分野への応用の一端をご紹介します。

通常、酸素炭酸分子は微細なので、皮膚を通して毛細血管に入ってきます。炭酸ガスが血液中に増えると、エネルギーや酸素を消費したと勘違いし、「血管を拡げてもっと酸素と血液を送れ」と指令が出て、血管を広げてその老廃物である炭酸ガスを洗い流そうとします。これが、炭酸泉による血流改善です。血管が広がることで血液がたくさん通りますから、血圧は一般的に20ほど下がりますが、健康な人はそれ以上は下がりません。

また、人は恒温動物なので、皮膚がお湯に浸かると組織は一定の温度を保とうと防御反応を開始します。他の場所から血液を送り込み、温められた組織から熱をもらって他の部位に移送することで、一定の温度を保とうとします。これが入浴による血流改善のメカニズムです。

この2つの効果により炭酸泉は温水の熱が身体に早く伝わり、短時間で全身が温まるだけでなく、血流量が増すことで体内にたまった老廃物も一気に洗い流され、文字通りリフレッシュできるわけです。

さらに、炭酸ガスが血管に入

ると、冷たく感じる神経が鈍感になる特徴があります。例えば、38℃のお湯は40℃くらいに感じます。通常、水道水に比べて2℃程度暖かく感じるの、炭酸泉は低温長時間の入浴が可能なのです。

HSP70は有意に上昇
ダイエット効果は？

免疫機能の指標として用いられるNK細胞の活性は、水道水に比べて炭酸泉のほうがより上昇します。また、41℃の人工炭酸温水と同温の水道水温水に15分入った体温上昇は、水道水温水の体温上昇1℃に比べ、人工炭酸温水は2℃と著明であり、ヒートショックプロテイン(HSP70)の有意な上昇がみられたことから、この条件下においては、人工炭酸泉温水のほうがタンパク修復機能を高めると考えられます。

炭酸泉は水道水の温水浴に比べて体温上昇効果が高いことから、体内循環や発汗作用が活性化するので、入浴中の消費エネルギーが大きいことが予想されます。そこで、ダイエットにどのくらいの効果がみられるか、38℃と41℃の水道水と炭酸泉の入浴実験を行いました。その結果、炭酸泉は水道水に比べてわずかではありますが、カロリー消費につながるということがわかりました。ダイエットができるのは先の話ですが、栄養過多、肥満、糖尿病などの疾病の予防に使える可能性はあり、研究の取っかかりはできたと感じています。

温泉法によると、250ppm(1リットルに250mg)溶けていれば炭酸泉、1000ppm溶けていれば療養泉と定義できます。加圧しない水に対しての飽和状態は1000ppmで、入浴可能な水温に対して、それ以上は物理的に不可能です。炭酸泉は濃度によって血管が拡張します

「第16回全国オーナー・幹部研修会」講演要旨

ジルバンなどの熱気浴がありますが、水浴では炭酸泉が有望です。

前田先生を中心に、約10年間「人工炭酸泉研究会」という学会を続けています。すでに約150件の症例もあり、全国500の病院でも治療に使われている炭酸泉の専門的な話は、前田先生にお願いします。これまで温浴施設約40社に納入させていただきましたが、うかがうたびにお客様の感激の声を耳にし、人工炭酸泉のすばらしさをつくづく感じます。



科学的実証のある疾患

1. 血行促進作用、皮膚温上昇
 2. 末梢循環改善、慢性動脈閉塞性疾患
 3. 高血圧患者の降圧(健常者は低下しない)
 4. 腰痛患者の症状改善
 5. 関節リウマチの疼痛改善
 6. 組織循環改善
 7. 保温作用
 8. 床ずれ
 9. 火傷治療
 10. 脳卒中患者の脳血流改善
 11. HSP70上昇
 12. リウマチなど疼痛性疾患に対する効果
 13. 血流改善作用による血管閉塞症の治療
- ※注意点として、自律神経機能障害のあるパーキンソン病、シャイドレガー症候群、高齢者(健常高齢者の5%程度が起立性低血圧をもつ)では注意が必要のため、医師に相談のこと。

から、組織血流量の増加を目的とする場合はせめて700ppmは欲しいところです。ちなみに、炭酸泉に入ったとき皮膚に気泡が付着しますが、これは垢や産毛に気泡がくっついているだけで、炭酸濃度や炭酸の効果にはまったく関係はありません。

人工炭酸泉の展望

人工炭酸泉は、容易に手に入り、比較的安全に用いることができる温水です。温浴効果が強く、エネルギー代謝も比較的高く、代謝性疾患の改善や免疫機能の向上、細胞保護作用など、健康増進のために非常に有効と考えられます。国民の意識も高まり誠実な効果が求められる昨今、科学的な実証も進み、確実な効果が期待できる炭酸泉は、今後いっそう注目を浴びるをみせていくものと確信しています。



1979年北里大学医学部卒業。温泉医学が専門で、炭酸泉の研究では第一人者。リウマチ学会認定リウマチ専門医、日本温泉療法専門医などの理事も務める。昨年4月に当協会の理事に就任。

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

いまどきのサウナは「マイルドしっとり」系

カットするような熱さと肌に刺激的な高温サウナに替わり、いま身体にやさしい中温湿式の「ロッキーピラミッド」が評判です。室温は65℃～80℃の中温にキープ。水打ちされたサウナストーンからはたっぷりの蒸気が立ち上がります。これからのサウナは、高温に耐えながら汗をかくマニアックなものではなく、女性やお年寄りも楽しめる「マイルドしっとり」系の「ロッキーピラミッド」サウナです。

天然ガスがひらく未来

●ロッキーピラミッドサウナと他のタイプとの温度・湿度の比較

マイルドな熱気と湿度の調和が決め手です!

高温乾式

中温湿式

ガスマイルドサウナ
ロッキーピラミッド

東京ガス株式会社 都市エネルギー事業部 TEL.03-5322-7559